

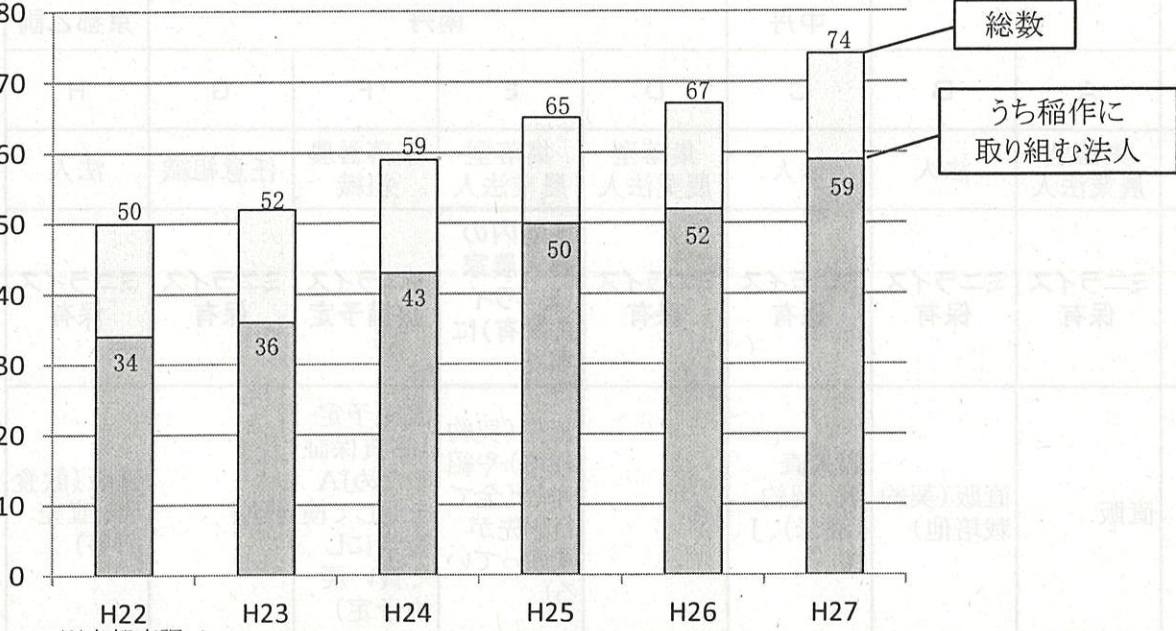
太枠は特徴的な事項

稲作経営体等へのヒアリング結果

平成28年4月8～28日 農産課調べ

経営体名	丹後		中丹	南丹			京都乙訓	論点①	
	A	B	C	D	E	F	G		H
経営形態	集落型農業法人	法人	法人	集落型農業法人	集落型農業法人	集落営農組織	任意組織	法人	
米の乾燥調製方法	ミニライス保有	ミニライス保有	ミニライス保有	ミニライス保有	集落内の個人農家(ミニライス保有)に委託	ミニライス整備予定	ミニライス保有	ミニライス保有	
米の販売先	直販	直販(契約栽培他)	個人直販、契約(酒米)、JA	JA	直売(契約栽培)や紹介等(全て行き先が決まっている)	直売予定(品質保証のためJAを通して検査米にして買い戻す予定)	直販	直販(飲食店、直売所等)	① ③
現在困っていること		機械、施設のメンテナンスに経費(含修繕)が経営を圧迫		資金繰り(雇用者への給与や機械の修理代等)	機械のメンテ代負担が大きい	ミニライスや直売所を設置するための資金調達	機械、施設のメンテナンス経費(含修繕費)が経営を圧迫	機械や施設の修理代が負担	①
将来的に困りそうなこと	直販が増えており、顧客へ米を定期的に供給していきたいが、低温保管庫がない	業者向けの取引が増え、顧客へ米を定期的に供給していきたいが、保冷庫がない	高齢化で近隣の集落営農がつぶれなにか心配(A法人がつぶれる→B法人へ預けるといふ事態が起こっても対応できないのではないか)	高齢化による受託増のオーバーフローが心配 ①	機械の更新時の負担が大きい			誰が農地を守るのか不安	① ③
その他(特記事項等)			初期投資さえできれば米が一番良い。新規就農が米でもできるよう京都米の需要拡大が必要(生産者を前面に販促してはどうか) ①、②			米はまだまだ売れる。ただし工夫は必要(その場で精米サービスや〇〇さんの米・△△地区の米等特徴が必要。カントリーの米は売れない) ①、②			

京都府における集落型農業生産法人数の推移



※京都府調べ

① 調査年度ごとの傾向を把握して

② 調査年度ごとの傾向を把握して

③ 調査年度ごとの傾向を把握して

④ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑤ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑥ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑦ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑧ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑨ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑩ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑪ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑫ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑬ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑭ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑮ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑯ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑰ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑱ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑲ 調査年度ごとの傾向を把握して

⑳ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉑ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉒ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉓ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉔ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉕ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉖ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉗ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉘ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉙ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉚ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉛ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉜ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉝ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉞ 調査年度ごとの傾向を把握して

㉟ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊱ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊲ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊳ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊴ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊵ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊶ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊷ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊸ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊹ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊺ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊻ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊼ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊽ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊾ 調査年度ごとの傾向を把握して

㊿ 調査年度ごとの傾向を把握して